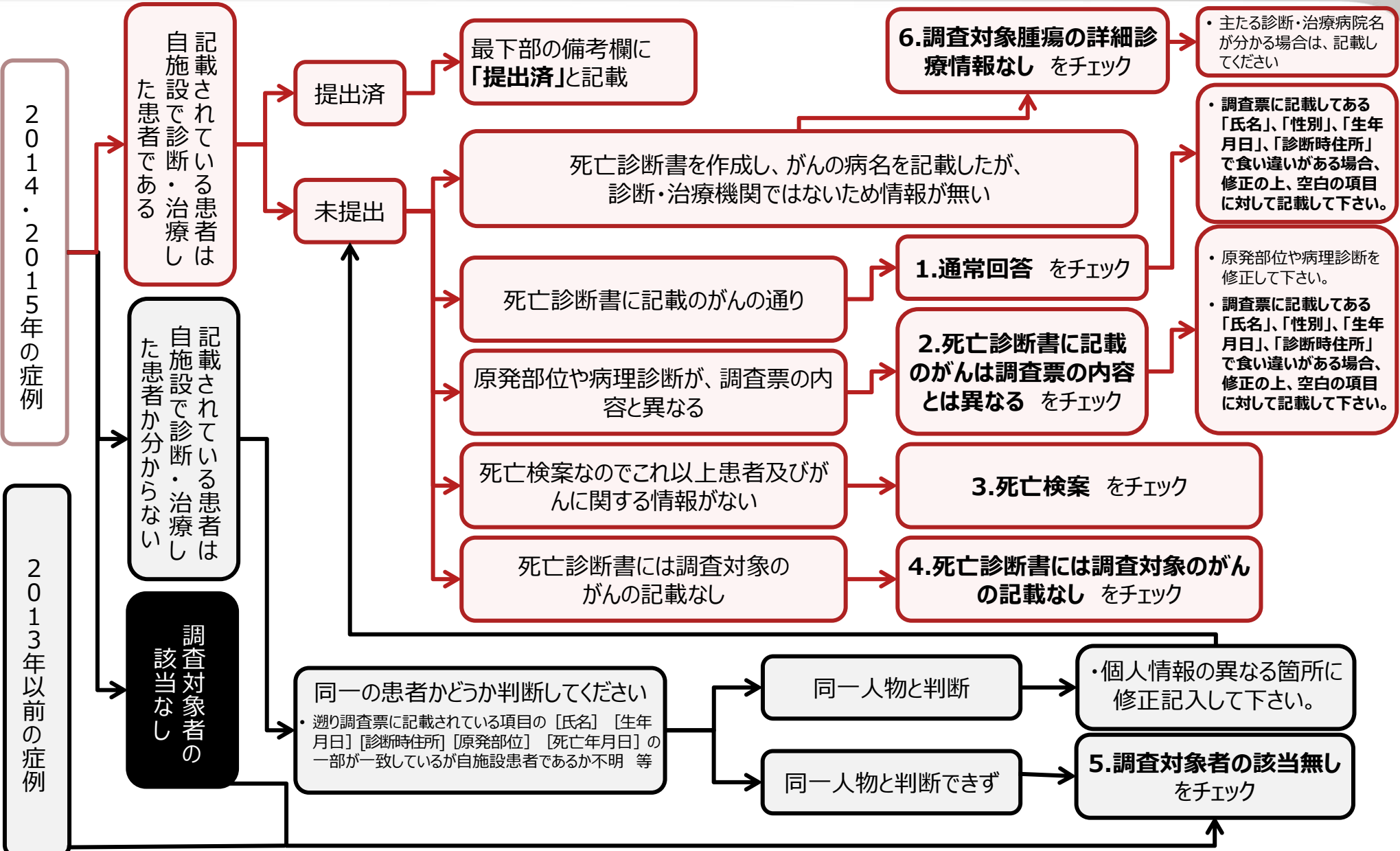


死亡診断書のがんについて 記載方法 フローチャート



2014・2015年の症例

2013年以前の症例

記載されている患者は
自施設で診断・治療した患者である

記載されている患者は
自施設で診断・治療した患者が分からない

調査対象者の
該当なし

提出済

未提出

最下部の備考欄に
「提出済」と記載

死亡診断書を作成し、がんの病名を記載したが、
診断・治療機関ではないため情報が無い

死亡診断書に記載のがんの通り

原発部位や病理診断が、調査票の内容と異なる

死亡検案なのでこれ以上患者及びがんに関する情報が無い

死亡診断書には調査対象のがんの記載なし

6.調査対象腫瘍の詳細診療情報なし をチェック

1.通常回答 をチェック

2.死亡診断書に記載のがんは調査票の内容とは異なる をチェック

3.死亡検案 をチェック

4.死亡診断書には調査対象のがんの記載なし をチェック

・主たる診断・治療病院名が分かる場合は、記載して下さい

・調査票に記載してある「氏名」、「性別」、「生年月日」、「診断時住所」で食い違いがある場合、修正の上、空白の項目に対して記載して下さい。

・原発部位や病理診断を修正して下さい。
・調査票に記載してある「氏名」、「性別」、「生年月日」、「診断時住所」で食い違いがある場合、修正の上、空白の項目に対して記載して下さい。

同一人物と判断

同一人物と判断できず

・個人情報の異なる箇所に修正記入して下さい。

5.調査対象者の該当無し
をチェック